議 事 録

公開・ <u>一部公開</u> ・非公開		非公開 部 分 理 由	
		文書管理責任者	保存期間
			30（ ）・10・⑤・3・1・随
			作成日
			令和6年7月12日
			記録者所属 市民生活部人権同和政策課
			職・氏名 主査 小山博志
会議等の名称	令和6年度 東御市人権尊重のまちづくり審議会	開催日時	令和6年7月12日（金） 午前・ <u>午後</u> 1時 30分～ 午前・ <u>午後</u> 3時 30分
		場 所	東部人権啓発センター 大会議室
主催者（事務局）	市民生活部人権同和政策課人権同和政策係	司会者	人権同和政策課長 正村宣広
出席者	<p>審議会委員：荻原輝久、富岡茂樹、三繩雅枝、齊藤哲、高橋和美、西藤千代子、鳴澤恵美子、北澤博貴、大谷美知子、唐沢光章、原澤利明、山口千春</p> <p>幹事：小松信子、寺田嘉彦、深井芳信、井上祐一、柳橋智、中村昌彦、正村宣広、小林裕次、掛川一郎、武井淳一、土屋岳史、春原和美</p> <p>庶務：池田恵子、堀口さやか、岡澤健一、小山博志</p>		
欠席者	審議会委員：高見沢心、柳沢久美香		
議 題	（議題）	（配布資料）	
	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業実績及び令和6年度事業計画について 東御市人権尊重のまちづくり市民の集いについて 東御市人権とくらしの意識調査について 生活実態調査及び意識調査について 	<p>会議次第、東御市人権施策の基本方針・基本計画に基づく令和5年度事業実績及び令和6年度事業計画書、意識調査、実態調査概要資料</p> <p>（実態調査資料は会議終了後回収）</p>	
（要点を箇条書き）	<ul style="list-style-type: none"> 新規委員に委嘱書交付。 幹事より令和5年度事業実績及び令和6年度事業計画について報告及び説明。 東御市人権尊重のまちづくり市民の集いを令和6年12月7日（土）に開催する。 東御市人権とくらしの意識調査、生活実態調査及び意識調査の実施について説明。 <p>意見等あれば庶務まで報告いただくこととした。なお生活実態・意識調査は詳細を関係者と協議して行う。</p>		
次回への検討事項	東御市人権尊重のまちづくり市民の集いの詳細について		
次回開催	（日時） 令和6年11月14日（木） 午後1時30分から（予定）		（場所）

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
		(司会進行・正村課長)
1 開会	職務代理	開会あいさつ
2 委嘱書交付		花岡市長より、新規委員に対して委嘱書交付
3 あいさつ	市長	
4 自己紹介		審議会委員、幹事、庶務の自己紹介
		公務のため市長退席
5 協議事項		協議事項は富岡会長が進行。
(1) 令和5年		傍聴者に対し、協議事項(3)終了後に退席いただくよう依頼。
度事業実績及		各幹事より説明
び令和6年度		人権同和政策課長、地域づくり支援課長、教育課長、保育課長、子ども
事業計画につ		家庭支援課長、福祉課長、健康推進課長 の順番に説明。
いて		(質疑)
	委員	報告資料5PのNo45でSNSによる相談窓口を作っているが、相談件数は。
	幹事	数は不明だが様々な相談が寄せられている。SOSメールもこちらに来るよ
		うになっており虐待案件があれば関係部署と共有して対応する。
		認知している件数としては令和4年度で29件、令和5年度で48件、令和
		6年度で4月から7月現在で28件である。その背景を考えると生活困窮
		があるとみられる。養育者が病気になる等家庭内の子育て環境が複雑化
		している。家の中までは入りにくく、地域で孤立する家庭もあるが子育て
		サポーターや見守り支援により、市が中に入るのが難しくても見守りに
		より支援につなげるといったことを可能にしている。とにかく顔の見える
		関係を持ち、早く対応することができればと考えている。
	職務代理	SOSのメール等のツールはどうなっているのか。LINEなどで来るのか。
	幹事	携帯電話があればそれを使うが言い出しにくいものはタブレット端末を
		使う。ただ、家で虐待が起きたら電話ができないため、そのような場合
		は「危険を感じたら逃げろ」と伝えている。自宅からの電話が難しいとい
		う状況には、大きな壁を感じる。
	職務代理	現実的なことまでは届かないということか。家庭の中までは把握できない
		というのが現状か。
	幹事	多くの家庭は何かしらの関わりを持てるよう対応している。
		チームで家庭全体の支援をしている。

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
	職務代理	以前に「カバンを盗られた」という話があり、どう対処したらいいかと
		いう教育報道があったと記憶しているが東御市は何か対処をしたのか。
	委員	その件については、県教育委員会から市町村宛に対策を取るよう通知が
		出された。県内の考え方としてはこれまで通達したことを再度周知する
		というものではあるが、学校にも連絡は行っている。
	委員	虐待の件数が増えているということだが、背景に新型コロナがあるので
		はないか。家庭内、学校内暴力が増えている。自粛時の背景を追う必要があるのではないか。また、通報の対応として緊急を要する場合はすぐ相談
		できる人や動ける人のつながりが重要。何かあったらすぐに動ける人をつ
		くることは大事である。
		父子家庭のケースで入試前日に父親からの虐待があり「受験したくないから
		保護してほしい」との連絡があり児童相談所につなげた例がある。緊急
		案件は身近に起きる。どう動くか、様々なところで情報共有をしておく
		必要性を感じた。
	職務代理	女性の人権はよく扱われるが、男性の人権はどう考えるか。男性の人権と
		いう項目がないのは不平等ではないか。
	幹事	「男性」のくくりでの取り組みは実施していないのが実情。ただ、男女
		共同参画推進委員会という組織の中ではシェアシートについて学習して
		おり、男性がどのくらい家事に参加しているかをみている。
		男性個人については特段事業としては行っていないが、女性の人権の中で
	考えていくことは検討したい。	
会長	男女共同参画の中で、実りのある展開があることを期待したい。	
	令和6年度の事業計画について、案のとおり実施することとし、詳細は	
	各々で対処していくことでよいか。	
	異議なし、全委員賛成	
(2) 「東御市人権尊重のまちづくり市民の集い」について	庶務	概要について説明。
		また、詳細は次回会議にて伝えたい旨を説明。
		質疑なし

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
(3) 東御市 人権とくらしの意識調査について	庶務	概要について説明。
		郵送と電子申請による回答方法を検討中であることも伝える。
	庶務	調査内容の説明。前回調査の考察にかかわったことを踏まえ、前回調査
		との相違点やねらいについて説明。
	庶務	記入用紙を後で配布しますので、気づいた点等ありましたら記入の上提出
		をお願いします。
	会長	なるべくなら回答内容を絞ることはできないのかとは思いますが、よく見て
		意見を出してほしい。
	職務代理	「人権問題」での設問として「人権尊重のまちづくり」をどう説明して
		いるのか。「人権」と言われて、これを送られた人は理解ができるのか。
		子どもの人権、って何なのか、アンケートを取る際に「人権」を理解して
		回答してもらえるものなのか。私だったら「人権」を理解して回答はでき
		ないのではないかとと思っている。
	委員	自分がそれをどう考えるのか、ではないか。わからないのなら「わから
		ない」と答えるしかない。これが「実態」となるのではないか。「実態」
		として考えられる人の中には「面倒くさい」「きちんと考える」人もいる
		と思うが、そういったことを把握する取り組みではないか。
	庶務	人権啓発学習会では「人権、って何？」の問いに対して、「誰もが生まれ
		ながらに持つ、幸せになる権利」と説明している。
		「人権」という言葉にひるむ、構えるという対応が出てしまうが、協力を
		お願いするという観点で方法は考えていかなければ、と感じる。
	会長	郵送による回答と電子申請による回答、いずれかを選べるのか。
	庶務	いずれかの方法でお願いしたいと考えている。
会長	他になければ次に移りますが、個人情報等に関わる内容を協議するため、	
	傍聴者は退席をお願いします。	
	傍聴者退席	
(4) 生活実態調査及び意識調査について	庶務	説明(内容は個人情報含むため非公開)。
	庶務	詳細説明(内容は個人情報含むため非公開)。
	会長	項目については関係者と相談して行ってほしい。